

# シャンソンの夕べ ～with 田中朗～

初秋の一夜、軽いおつまみでワインを傾けながら洒脱で、繊細で大人の芸である歌とウイットに富んだ喋りの2時間を楽しみませんか？



一見チャップリン似の田中さん。  
その舞台は語るように歌い、歌うように語る正に一人芝居を見るような趣で、あの辛口の故立川談志師匠もその芸を絶賛しております。  
この機会にぜひ、ご体験下さい！

- ・日時：2016年9月13日（火）  
19：00 開演  
18：30 開場
- ・場所：躰座 Karadaza（アクセス詳細は左記）  
東京都杉並区西荻南4-31-9  
Estrellita Nishiogikubo 201
- ・参加費：3,000円（当日払い）  
おつまみ&ワインなど飲み物付き、持ち込みも大歓迎！
- ・定員：15名（先着順）  
定員になり次第お申し込みを締め切らせて頂きますのでお早めにお申し込み下さい。

## ★お申し込み先：躰座

070-5464-0070

mail@karadaza.com

www.karadaza.com

## ★躰座へのアクセス：

JR中央・総武線、メトロ東西線「西荻窪」駅南口より徒歩7分。南口を出て道路を渡りすぐ手前（マクドナルドの右脇）の道を線路沿いに6分程直進。左手お食事処「亀ちゃん」の隣、白いマンション。インターホン「201」でお呼び出し下さい。

## ◆田中朗 PROFILE

シャンソンその他の弾き語りの名手、日本シャンソン界の王様とまで言われる。若い頃はフランスのシャンソン界の女王と言われた歌手、イベット・ジローの付き人として長年修行をする。ピアノを弾き、フランス語で歌い、日本語で語る、その流れるような軽やかな語り口は他に類を見ない。その歌は大きな声を張り上げたり、喉をふるわせたりすることはなく、ただその時々を思いを淡々と実に何気なく語りかけるように歌いかける。立川談志に「田中朗のシャンソンを聴いてみる。目から鱗が落ちる。」とまで言わしめたのがよく分かる。東京都内を中心にスタジオ、ライブハウス、カフェ、劇場などで活動を展開し、その独特の世界で多くのファンを魅了し続けている。

